

あなたがあなたで あるために

X タグとデジタルアイデンティティ

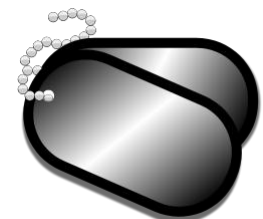
現在、多くのユーザーがインターネット上の記事や写真などにタグをつけるようになってきています。例えば、フェイスブックでは写真に、ブログでは投稿記事にタグ（インターネット上で目印のようなもの）をつけることができます。また、はてなブックマーク (<http://b.hatena.ne.jp/>) のようなソーシャルブックマークを使えば、「お気に入り」に登録した（ブックマークをつけた）ウェブページにタグを付けることもできます。

タグをつける理由には、次にあげるようなものがあります。

- 自分自身のために：後でタグをつけたものを見つけるのが簡単になる。
- 他の人のために：タグをつけたものがどのようなものかを他の人に知らせることができる。

モデルケース 「Yamatatsu, my tag」

山岡達彦は大学4年生で、就職も決まり、今、卒業論文を書きはじめています。卒論用のブログ「Sotsuron blog」を開設し、卒論のアイデアや、資料の整理に使っています。指導教員や同じ研究室の大学院生は、ときどきブログを見て、アドバイスをブログのコメント欄に書き込んでくれます。達彦は、自分の書いたことが他の人の書いたことと区別できるよう、自分が書いたものには「Yamatatsu」というタグをつけて投稿するようにしています。他の人たちも同じようにそれぞれのタグをつけて投稿してくれるので、記事の整理も簡単です。また、卒論に関連するウェブページを見つけたら、それが書きかえられたり削除されたりしても大丈夫なように、そのスクリーンショットを撮って、フォト蔵 (<http://photozou.jp/>) にタグをつけて投稿しておきます。ちょっとした思いつきは、ツイッターでつぶやいて、あとで整理することにしています。このつぶやきにももちろん、卒論と関係していることが分かるようにYamatatsuのタグをつけてあります。ある日、達彦は中学時代の友人から電話をもらいました。ネットサーフィンをしているときに、たまたまYamatatsuという達彦の中学のときのニックネームと同じタグを見つけ、これをクリックしたところ、達彦がアップロードした記事や写真を見ることができたということです。Yamatatsuというタグは知らないうちに達彦のデジタルアイデンティティの一部になっているようでした。



ワークシート X



タグクラウドはタグを一覧表示したものです。人気があり、利用頻度の高いタグほど大きなサイズで表示され、それによってそのタグがどれほどたくさんの人に使われているのかということを視覚的に理解できるようにしたものです。たとえば、左の図の「はてなブックマーク」のタグクラウド (<http://b.hatena.ne.jp/t>) や、フリッカー (Flickr) のタグクラウド (<http://www.flickr.com/photos/tags/>) を見て気になるタグをクリックすると、そのタグがつけられたウェブページや写真などの一覧を見ることができます。

考えてみましょう

1. はてなブックマークのタグクラウドを見て、あなたにとって興味深いタグを 1 つ選び、なぜそのタグを選んだのかを説明してください。

選んだタグ：	選んだ理由：
--------	--------

2. 選んだタグをクリックすることで、そのタグがついているウェブページのリストを見ることができます。各ウェブページの下に記述されている「○○users」は、そのページをタグした人の数を表しています。リストの中から興味深いウェブページを選び、なぜそれを選んだのかを説明してください。

選んだウェブページ：	選んだ理由：
------------	--------

3. 「○○users」をクリックすると、そのウェブページをブックマークしたユーザーのうち、コメントをつけた人のリストを閲覧することができます。コメントをつけたユーザーのうちの一々を選んで、なぜそのユーザーを選んだのかを書いてください。

選んだユーザー：	選んだ理由：
----------	--------

¹ Image by dniezby in public domain from <http://openclipart.org/detail/4722/dog-tags-by-dniezby-4722>

4. 上で選んだユーザーの名前をクリックして、その人のブックマーク一覧を見てみましょう。それを見て、その人が何に関心を持っていると思いますか？